2021年
10/15 Fri.
13:30〜17:00

～生活困窮者支援の孤立を防ぐ～ 続・後方支援プロジェクト
北海道 生活困窮者支援 情報交換シンポジウム

オンライン開催
定員100名

生活困窮者支援法制度のあり方と現場をつなぐ支援者支援
～コロナ禍の先に見えるもの～

2020年から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、生活困窮者支援の現場は一変した。住居確保給付金・特例貸付の庶務作業に追われ、生活困窮者支援法の理念であるはずの伴走的支援もままならない中、感染症の拡大は続いている。このコロナ禍の先に、私たちは何を見据えていかなければならないのか。新たな生活困難層への対応を含め理念に基づく地域づくりや困窮者の早期発見、地域連携の在り方、更にはその後方支援としての支援者支援としての意義について考える。

第1部
13:30
講演会

新たな生活困窮者支援の在り方
～コロナ禍の先に～

厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課
生活困窮者自立支援室長
地域共生社会推進室長
唐木 啓介 氏

平成13年4月に厚生労働省に入省。老健局、社会保障担当参事官室、保険局、医政局などを担当。
また内閣官房、内閣府、在タイ日本大使館に出向。令和2年8月から現職。

新たな困窮者層への対応を迫られている生活困窮者支援制度は、今後何を見据えていくのか。
この難局を乗り越えるべく目指す、地域共生社会の本来の意味とは。
今後の生活困窮者支援の在り方について、様々な視点から話題提供をして頂く。

第2部
14:20
実践報告

北海道内の生活困窮者支援の現状
～コロナ禍の中で見えてきたもの～

コーディネーター　根室振興局 保健環境部 社会福祉課 地域福祉係長　菊地 英人 氏

実践報告者
- 社会福祉法人 石狩市社会福祉協議会 生活困窮・資金貸付担当係長　山崎 智美 氏
- NPO法人フードバンクイコロさっぽろ 理事長　片岡 有喜子 氏
- NPO法人しりべし圏域総合支援センター
  しごと・くらし相談処しりべし 主任相談支援員　吉村 寿人 氏
- 鷹栖町健康福祉課 地域福祉係長　加藤進冴 氏

第3部
15:30
情報交換会

第3回 北海道生活困窮者支援 情報交換会
～生活困窮者支援の孤立を防ぐ～

各グループに分かれて情報交換を行い、テーマに沿って各地域の悩み等を共有し、
今後の生活困窮者支援について考えていく。

～生活困窮者支援の孤立を防ぐ～
続・後方支援プロジェクトとは?

孤立・孤独の問題が顕著になり、各生活困窮者支援機関が奮闘していますが、私たち支援者も孤立している現状があります。

そのため、支援機関同士をつなぎ、コロナ禍にて顕在化した困窮者支援への課題解決を目的として長期化する生活困窮者支援の困難期へ向けての体制整備を試験的に実施し、北海道内の生活困窮者支援機関及び困窮者支援に携わる団体への後方支援・ネットワークづくりを行います。

厚生労働省「生活困窮者及びひきこもり支援に関する民間団体活動助成事業」
（令和3年度　新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金）の助成により実施。

北海道 生活困窮者支援 情報交換シンポジウム

生活困窮者支援法制度のあり方と現場をつなぐ支援者支援

お申し込み方法

以下の１～３いずれかの方法でお申し込み下さい。
申込後、参加用ＵＲＬと事前ヒアリングシートを送付いたします。

1 お申し込みフォーム

https://qr.paps.jp/qifMz

2 FAX　011－511－1316

3 E-mail　uketuke@cmtwork.net

対象
- 生活困窮者支援機関
- 自治体
- 社会福祉協議会
- 生活困窮者支援に関わるNPO法人等の職員

申込期間　2021年 9月10日（金）～10月1日（金）

所属	電話番号：　　（　　）		
①氏名		E-mail	
②氏名		E-mail	
③氏名		E-mail	

問い合わせ

主催：NPO法人コミュニティワーク研究実践センター
札幌市中央区南8条西2丁目5－74 市民活動プラザ星園
電　話：011－511－1315（代表）
　　090－9544－4511（担当者直通）
FAX：011－511－1316
E-mail：uketuke@cmtwork.net　　担当：佐渡・柴田